

令和2年7月吉日

各 位

鹿屋工業高等学校工友会
会長 吉元 孝一

令和2年度工友会本部総会について（報告）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より工友会の活動にご尽力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、本年度の工友会本部総会は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を考慮し、全会員を参加対象にした開催ができませんでした。そこで、工友会会則第3章第8条「役員会は総会の代行機関とする。」を適用し、本部役員会をもって総会に変えさせて頂きました。期日は例年通り7月第3土曜日の18日に実施し、すべての議案が承認されましたのでご報告いたします。

なお、第5号議案「工友会館に関する今後の対応について」は、昨年度の総会で「工友会館は解体やむなし」と議決し、本来なら本年度の総会で解体後の方向性を審議すべきでしたが、全会員を参加対象にした総会ができなかったことに鑑みて「今後1年間に会員の皆さまからご意見を伺い、来年度の工友会総会でその方向性を決定する」と提案し承認されました。

つきましては、「工友会館解体後の対応について」のご意見がありましたら、工友会本部（学校 FAX 0994-42-4524）へお寄せいただければと存じます。また、これからも鹿屋工業高校へのご支援と工友会活動へのご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

時節柄くれぐれもご自愛ください。

敬具